プロジェクト名	学生支援システム構築プロジェクト
趣旨	NEXT10骨子の「自ら考え行動するしなやかな知識人を育成し、自立した人間として社会へ送り出す」為に入学から卒業迄の学びと成長を学生自らが記録し、教職員と共有することで総合的支援を可能にするツール として「学生支援システム」を構築する。また、構築したシステムを関係教職員が密接に連携しながら十二分に活用し、個々の学生の価値最大化を図るべく、全学的に一貫した支援体制を整える。
概要	学生が個々の目標を定めそれを達成するには、プロフィールと学修活動、計画、成果等を自ら入力することで自身の学びと成長を実感し、その過程を教職員に対して『見える化』することで学内での自身の行動に責任をもつ仕組みである「学生ポートフォリオの活用」が効果的である。本学の規模でこれを有効に機能させるにはICTの活用以外に解はない。個々の学生の入学から卒業までを総合的に支援する為には、「学生ポートフォリオの活用」に加え、既存システムのCUBICS、ALBO、MANABOや各部局で個別に管理されている学生関連情報を統合して活用する「学生支援システム」の導入が求められる。「学生支援システム」の構築に際しては、大学全体での最適化を視野に入れて既存システム再構築と合わせて全体像を明確化し、蓄積データの継続的分析(データを意味ある情報に変換し大学経営に貢献)を可能にする体制の検討も含めて、業務の効率化を目指す。 一方、構築したシステムを関係教職員が密接に連携しながら十二分に活用し、全学的に一貫した支援が出来るようにする為、担任制やアドバイザー制、キャリア形成支援体制等、NEXT10関連プロジクトとも連携をとりながら運用体制を整える。
基盤となる NEXT10施策	【分野/推進事項番号/施策番号】施 策
	【教育2-①】学生自らがプロフィールと学修活動、計画、成果を個別に入力するシステム(学生ポートフォリオ)の導入
	【教育6-③】教育推進センターの設置などにより産学連携教育を円滑に実施し、教員の教育力を支援できる体制の確立
	【学生支援1-②】データベースの積極的活用および利用体制の確立
	【キャリア教育・支援2-②】留学、クラブ活動、ボランティアなどの正課外活動をキャリア形成 に活かすための学内関係部門間の連携強化
	【キャリア教育・支援3-③】4年生・修士2年生の秋以降における就職未決定者支援体制の強化
	【キャリア教育・支援3-④】入学から卒業まで学生のステージに応じたWEBメディアを中心と した情報発信の強化